

※本商品に付属のパーツを取り付ける場合は、コンテナー等が必要です。

この度は、ロクハン製品をお買い求め頂きありがとうございます。  
鉄道模型は精密に出来ておりますので、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになって、正しくお使い頂けます様お願いいたします。

## 1 取り扱いは注意

- 本製品の運搬には、必ずロクハン製コンテナーをご使用ください。
- 運転の前には線路(金属レール)の清掃をください。
- 車輪に汚れやホコリが付着した拭き取ってください。
- 長時間の連続走行はしないでください。
- 走行中、急急に進行方向を切り替えないでください。
- 進行方向を変える場合は、一度停車させてからスイッチを切り替えてください。
- 故障やショートした場合はコントローラーを電源を切り、プラグをコンセントから抜いた後、原因を取り除いてください。
- 故障の原因になりますので、分解や改造をしないでください。
- 車両を直射日光や蛍光灯に長時間当てると、塗装が変色しますのでご注意ください。
- ホコリの多い場所や高温多湿となる場所、換気扇の近くでの使用、保管はお勧めできません。
- 電線の敷設が容易なため、製品をゆらしたりめくれたりして触らないでください。
- 製品の尖った部分やケガをしないよう、十分に注意してください。
- 商品特性上、この商品は15歳未満のお子様には適しません。
- 15歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊びください。

## 2 セット内容と編成図

編成図 21-18 35-35 26-236 22-18 (車両数最小走行半環R195)

- ① 0系新幹線・・・4両 ② 取扱説明書(本誌)・・・1枚 ③ インレタ・・・1枚
- ④ 2号3号(3別売)と組み合わせてのごで、実車同様の12両編成再現が可能です。

## 3 車両の取り扱いはついで

### 3-1 バンタグラの取り扱いはついで 対応車種 26-236、22-18

① バンタグラを上げるときは図1を参考に、舟の下側を爪楊枝等の細い棒を使用し、ストッパーで止まる位置までゆっくりと押し上げてください。



※ストッパーで止まった位置から無理に上げないでください。破損する恐れがあります。

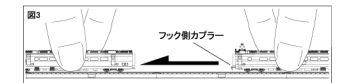
② バンタグラを下げるときは図2を参考に、舟の上側を爪楊枝等の細い棒を使用し、ゆっくりと折りたたんでください。



※必要以上に下げないでください。破損する恐れがあります。

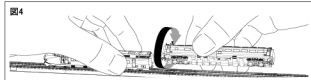
### 3-2 車両の連結と解放

●連結  
リレーを使用し、車両を線路上に乗せます。連結する両方の車両が、直線レールの上に乗った状態で、フック側カプラーの車両を軽く押しながら連結します。



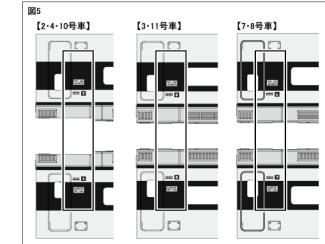
## ●解放

図4を参考に車両を手で押さえてからひねると解放できます。



## 4 インレタの貼り付け(上級者向け)

T020(別売)にお好みで貼り付けできる、サインボードのインレタです。貼り付けの際は、ホコリ等を念のため取り除くを参考に車両の向き、位置を決められずらいように軽く擦って転写させ、貼り付けてください。



## 5 アクセサリー(別売)について

室内灯について 対応車種・全車種  
本商品は、別売りの室内灯シリーズを全車両に取り付けることができます。詳しくは図5を参考に各車両に対応した室内灯またはDOCフューダー型室内灯(A059)をご確認の上、それぞれに付属する取扱説明書をご覧いただきながら取り付けてください。

車種	21-18	35-35	26-236	22-18
部品名	A001/A059-4ヶ所付	A031/A059-2ヶ所付	A021/A059-2ヶ所付	A001/A059-4ヶ所付

## 6 メンテナンスについて

- 車両が走行しない場合、ファイダーケーブルやコンテナーがきちんと押し込まれていること、またコントローラーの電源スイッチや方向の切り替えスイッチの位置、電線の入れ替えや入れ間違いをご確認ください。
- 車両がスムーズに走行しなくなった場合、車輪レールに汚れが付着している可能性があります。車輪の汚れを拭き取ってください。
- メンテナンスの際、コンテナーケーブルや精密な部品、取り付けた部品などを紛失、破損しない様にご注意ください。

## 7 故障・修理について

- 製品の使用方法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び品質は、改良のため予告なく変更することがございます。
- 弊社は部品の販売はございません。
- 製品には万全の注意を払って製造にあてておりますが、万が一お気づきの点がございますら、弊社ロクハンお客様窓口までご連絡ください。

## △注意(必ずお読みください)

- レールの敷設は平らな所でしてください。凹凸や過度な曲度を加えて無理で敷設を行うと、ジャンパーレールの両端が破損、線路の凹凸が生じます。
- 車両を走行させる際には、必ずレールを正確に接続することを確認してください。線路の正確でなく車両が動かない、車両が破損する恐れがあります。

## 1 レールを平らげましょう!

下の図を見ながら必ず平らな場所で組み立てよう!  
※レールは浮かせた状態で行ってください。



※スターターセットの種類によりレールの種類や本数が異なります。

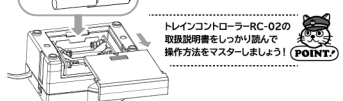
レールを平らげるときは、水平に、まっすぐにカチと音がなる程度に押し込んでください。



必ず水平にまっすぐに外してください。

## 2 コントローラーの準備をしましょう!

この製品と一緒に届いているトリンコンローラーRC-02や別売から取り出して、RCの取扱説明書を参考にセットした後、操作方法を解説した上でRC4アルカリ乾電池本(別売)りをセットしてください。



## 3 レールとコントローラーを接続しましょう!

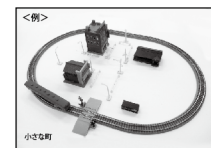
<フューダー挿込み口について>



## 4 ストラクチャーを配置しましょう!

車両の取扱説明書をよく読んで、パーツを取り付けましょう。

<別売りのパーツとの組み合わせ例…既装車モデル>



ちょっとした小さなスペースでもレールとストラクチャーを敷くだけで簡単なジオラマが出来ます!

<例>  
●例>以下の商品は全て別売です。

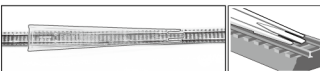
- S027-1 トランプ機組車(赤)
- S032-3 機組車(C)
- S041-1 機組車C-Yellow
- S045-1 機組車T(白)
- S060-1 ガーランドセット
- S061-1 信号機セット
- S062-1 信号灯セット
- A105-1 JR貨車 30形 コンテナ(黒) 2個入り

本商品同様のレール

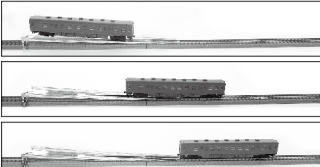
こちらからお問い合わせください

## 5 車両をレールに載せましょう!

1 直線レールの上、下部のようにリレーを載せましょう。



2 リレーラールの凹凸に車両を乗せ、指先でゆっくりと滑らせるようにレールに乗せます。



スターターセットの種類によって車両は異なります。写真は1/45を使用してしています。

乗せた後は、全ての車輪が正しくレールに乗っているが確認してください。

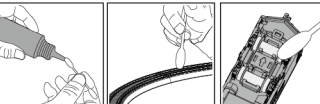
## 6 運転を試みましょう!



※車両の動きがスムーズでない場合は、レールや車両の両端が汚れている場合があります。7.を参考に、市販のレールクリーナーと布等で、レールや車両の汚れをきき取ってください。

## 7 クリーニングをしましょう!

車両を走らせる前や後は、鉄道模型用クリーナーを車輪や目の細かいワイズ(布)に染込ませてレールや車両の両端のクリーニングを行ってください。クリーニングを定期的に行わないと動作不良の原因にもなります。



## 8 故障かな?と思ったときは

修理・サービスをお申し出の前に、次の箇所をお調べください。

症状	原因	対策方法	備考
車両がスムーズに走らない	レールにほこりや汚れが残っているか、レールに付いているほこりや汚れを取り除いてください。	市販のレールクリーナーを事前に塗布してから、車輪に付いているほこりや汚れを取り除いてください。	
車両が走らない	車両(特に動力部)が接触していませんか?	リレーラを使用して、車両をレール上にきちんと載せてください。	

## 9 ロクハンHPについて

ロクハンのHPは、ロクハンZの商品ラインナップやイベント、新着情報などもたくさん!ぜひのぞいてみてください!

http://www.rokuhan.com

